

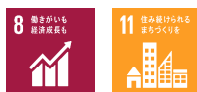
[団体情報]

S-KINO合同会社：【アカシズカン】

2030年までに達成したいこと

2030年に明石があるべき姿として、次世代を担う若い世代を増やし、地元の中小企業が躍動する活気溢れるまちづくりを実現させる。その為に、人口が一極集中してしまっている東京・首都圏からのUIターンを創出し、明石の人口増加と地元中小企業の人財採用問題解決に寄与する。

目指すゴール



SDGsの取り組み紹介

魅力的な明石の仕事と暮らしの情報を紹介するWebサイト【アカシズカン】を通じて、次世代を担う人財を呼び込み、未来ある地元の中小企業の価値を見出す！明石をもっと働きがいのあるまちへ、そしてもっと魅力溢れるまちへ変えていきます！

目標8：働きがいも経済成長も（ワークライフバランス・就労支援・観光・後継者不足・イノベーション）

- ①ワークライフバランスを整えたい首都圏にいるUIターン対象者に向け、明石の企業について具体的に知ってもらうことで明石へのUIターンを実現し、若い世代を求める明石の中小企業に就労してもらい“自分らしい暮らし”を実現してもらう。
- ②魅力的な明石の食文化や遊び・学びの場、そして明石で活躍する人々を紹介することで明石へ来たい！戻りたい！を実現し、UIターン後も明石で働き暮らすなかで必要な情報を得てもらう。観光客も増やし明石にたくさんの人が溢れるようにする。
- ③首都圏で働いていた実績を活かし、未来ある明石の中小企業でその力を発揮してもらう。解決できなかった企業の問題解決や、思いもよらないイノベーションを生み出し、明石の企業を次のステップ押し上げてくれる。後継者を見つけることも可能。

目標11：住み続けられるまちづくり（計画的なまちづくり）

- ①首都圏からのUIターンを実現することで、首都圏に一極集中している人口を分散させ、地方に若い世代を呼び込む。
- ②明石の企業の魅力を伝えることで、次世代が地元に残り働くという考えを定着させる。